

Vol.19 / No.2
2010.11

しらすさぎ

松山白鷺ライオンズクラブ 会報誌

会長スローガン

「楽しんで We Serve」



336-A
1R-3Z

2010～2011年度国際テーマ
「希望の光」

Sid L. Scruggs III
(シッドL.スクラッグス三世)

We Serve
(われわれは奉仕する)



ライオンズクラブ国際協会336-A地区
ガバナー 宇高 昭造(川之江LC所属)

ガバナースローガン

「明るく、やさしく、心をこめて WE SERVE」

ガバナー・キーワード

「希望」



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 西村 裕子

会長スローガン

「楽しんで ウィ サービス」



4ヶ月を振り返って



会長 西村 裕子



”楽しんで ウィサーブ”のスローガンを掲げて始まった19期も早い？もので4ヵ月が過ぎました。

色々なことが起こり色々な経験をさせて頂いて頑張っている中で思うことは・・・ひとは人に生かされているんだなあ～と云う事です。

一人では何もできないんだ！と実感しています。今私は皆さんの担いで下さる神輿の上でひらひら踊る鳳凰の飾りのようなものだと思います。

神輿を担いで下さるメンバーの皆様、少々？重めですがどうぞ宜しくお願い致します。



8月19日
松山金亀LC合同例会



8月29日
空手道選手権大会



9月10日・11日
献血活動



9月16日
納涼例会



9月16日
新会員入会式



10月10日
臓器移植キャンペーン



四国選抜少年少女空手道選手権大会

『子どもの未来は、まちの未来』



猛暑日を記録した今年の夏、去る8月29日に、今年で6回目を迎える『松山白鷺ライオンズカップ・四国選抜少年少女空手道選手権大会』が愛媛県武道館・柔道場にて開催されました。

来春、東京・代々木体育館にて開催される全国大会において、四国代表の座を懸けての今大会に中・四国地区を中心に、各学校より188名の選手が集まり、外気温以上の熱き組手が行われました。

年々、レベルアップが成され、今大会までに5名の全国大会優勝者を輩出するまでに成長した空手道大会。

青少年育成事業の一環として取組まれてきた『松山白鷺ライオンズカップ』という大会名も、すでに全国区になり、大いなる目的における全国に発信する礎となりつつある。

又、ネットの普及により、海外からも注目を受け、来年はヨーロッパ地区の学校からも参加の希望が届いております。

もし、実現出来れば、松山白鷺ライオンズクラブ結成20周年記念事業として、国際交流としても価値ある取組になる気配にあり、非常に今後の子ども達の成長が楽しみである。

西村会長を初めと致しまして、委員会メンバー並びにクラブメンバーの皆様方、大変お疲れ様でした。

青少年育成・国際関係委員 原田 寛



西村会長挨拶



選手宣誓



審判宣誓



ルール説明



開会式



流派を超え技の応酬
松山で四国選抜少年少女空手

松山白鷺ライオンズクラブの創立20周年記念事業として、今年で6回目を迎える『松山白鷺ライオンズカップ・四国選抜少年少女空手道選手権大会』が愛媛県武道館・柔道場にて開催されました。今年大会は、中・四国地区を中心に、各学校より188名の選手が集まり、外気温以上の熱き組手が行われました。年々、レベルアップが成され、今大会までに5名の全国大会優勝者を輩出するまでに成長した空手道大会。青少年育成事業の一環として取組まれてきた『松山白鷺ライオンズカップ』という大会名も、すでに全国区になり、大いなる目的における全国に発信する礎となりつつある。又、ネットの普及により、海外からも注目を受け、来年はヨーロッパ地区の学校からも参加の希望が届いております。もし、実現出来れば、松山白鷺ライオンズクラブ結成20周年記念事業として、国際交流としても価値ある取組になる気配にあり、非常に今後の子ども達の成長が楽しみである。西村会長を初めと致しまして、委員会メンバー並びにクラブメンバーの皆様方、大変お疲れ様でした。

愛媛新聞 2010.09.02



試合風景(予選)



文章

決勝戦出場者



故 田中勝氏も観戦

試合風景(決勝戦)



表彰式



入賞者及び閉会式



松山金亀LC・松山白鷺LC合同例会 8/19

去る8月19日松山全日空ホテルにて我々LCのスポンサーである金亀LCとの合同例会が開催されました。松山白鷺LC丸本ライオンテーマの司会で金森松山白鷺第二副会長の「ライオンズの誓い」、西村・権名津両会長の挨拶で合同例会が始まり、山本・池内両幹事がそれぞれ持ち味を出した幹事報告をしました。その後、懇親会に移りました。司会は松山金亀LC竹内ライオンテーマにハトタッチしました。会に先立ち開催されました合同ゴルフコンペの成績発表やビンゴゲームを通じて大いに盛り上がりすばらしい合同例会になりました。

会長挨拶



松山白鷺ライオンズクラブ
西村裕子 会長



松山金亀ライオンズクラブ
権名津仁志 会長



* 以下略 松山白鷺ライオンズクラブ → S
松山金亀ライオンズクラブ → K



司会 丸本利枝 Sライオンテーマ



山本正聡 S幹事



池内正司 K幹事

***** 懇親会 ***** テールツイスタータイム



乾杯
阿部真大 K第一副会長



司会
竹内博一 Kライオンテーマ



伊賀上 忍 Sテールツイスター



坪田 實 Kテールツイスター



出席率の報告



麓 譲
S会員・出席委員長



佐々木高雅
K会員・会則・出席
国際サービス副委員長



ライオンズ・ローア
三浦賢俊 S第一副会長





献血事業 9月11日～12日

献血事業を終えて

保健福祉委員長 二宮 節文



今回は、ライオンズメンバーとメンバーの紹介者に絞り込んで、献血をお願いしました。

2日間に短縮して、結果的に十分な成果を得ることができました。土曜日の実施も良かったようです。ご協力して下さいました皆様に御礼申し上げます。

献血協力者数と景品の出数が合わなかったことが、次回への反省点です。次回の献血活動は2月になりますので、ご協力よろしく願いいたします。



臓器移植キャンペーン 10月10日

臓器移植キャンペーンに参加して

保健福祉委員長 二宮 節文

毎年10月が「臓器移植普及推進月間」ということで、そのキャンペーンに今年は西村会長他7名で参加しました。

このキャンペーンは臓器移植に対する理解を深めて、臓器移植に関する意思表示をより多くの人にしていただくための啓発活動です。

当日は、エミフル松前への来店者に臓器提供意思カードや普及パンフなどを手渡しして呼びかけ、キャンペーンを終えました。





納 涼 例 会

9月16日全日空ホテルで開催しました。萬翠荘のライトアップを見ながら、竹村さんの入会式と今年の猛暑に負けにくいくらい賑やかに「事業資金獲得オークション」が行われました。

新入会員入会式



竹村和人さん

松山白鷺ライオンズクラブに入会して

日増しに寒さが加わってまいりました。この度、ライオンズクラブ新会員となりました、竹村和人と申します。

今年の4月1日より、保育園を開園し保育の仕事に従事しております。今までは、全く違う職種で日々、勉強の毎日です。

尊敬する人は、秋山好古大将と石田禮助国鉄五代総裁です。私自身も、生来にして、祖にして野ではありますが、卑ではないつもりです。若輩故に失礼もあると思いますが、御指導御鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



歓 談 風 景



乾杯！



夜景を見ながら・・・



オークションスタート！



品定め中・・・



最高落札の笑顔



例会風景

10月第1例会



西村会長の子女ご結婚



10月第2例会



東温ライオンズクラブ 会長
徳本 秀樹様



東温ライオンズクラブ
徳本様 岡田様 花山様

国際平和ポスターコンテスト



今期より国際平和ポスターの選出の仕方が変更になり、前期まではライオンズクラブ国際協会336-A地区・地区ガバナーから学校に作品を依頼してその中から、各ライオンズクラブで一点選考作品として選んでいましたが、今期より国際平和ポスターコンテストに予算も確保して、各ライオンズクラブから2・3校の小・中学校側に依頼して子供たちに平和ポスター作品を作成してもらい、その中より最優秀作品一点を選出して松山白鷺ライオンズクラブ選考作品として地区ガバナーに提出することになりました。

その国際平和ポスター作品は、新玉小学校6年 原田 龍くんの作品に決定いたしました。

青少年育成・国際関係委員長
重松秀男



エ ン ジ ョ イ 通 信

8月16日楽しみにしていた「PR・IT委員会陶芸教室」が開催されました。初めての経験でワクワク！！
 思っていたよりも触り心地の良い土を相手に、皆さん悪戦苦闘でした。
 「泥パックしたら、お肌もすべすべになるよね・・・」
 と最初は余裕で取り組んだのですが、なかなか手ごわく、いっしょになく言葉も少なくなり、真剣なまなざし
 で取り組まれました。
 いつの間にか「職人気分」で迷作??が次々と生み出されました。
 後日出来上がった作品を見て、「わー素敵」とそれぞれ作品を手にして感無量でした。
 金魚鉢・小皿・茶碗・湯呑・my猪口・・・素敵な砥部焼が勢ぞろいしました。



真剣に取り組む顔・顔・顔



大作ぞろいで素晴らしいですよ(^_^)

一矢さん作
晩酌セット



☆非売品☆



気分は
職人技?



みんな満足！楽しかった！！



エ ン ジ ョ イ 通 信

「石鎚山をめざして」

宇都宮 真由美

昨年末と今年の初め、突然のめまいに襲われた。幸いにもいずれの場合も点滴あるいは薬でおさまったが、原因はわからなかった。たぶんストレスではなからうか。しかし、友人の医師からは、健康診断など全くしていない生活態度を呆れられた。これまでの私ならば、いくら呆れられてもそれで終わったはずであるが、還暦を迎えて少し弱気になったのか、2月に人間ドックに入った。

結果が出る前、内心では検査結果に自信を持っていた。酒は飲まない、煙草は吸わない、野菜と魚中心の質素な食事、ただ甘いものが少し過ぎるかな・・・という程度の食生活、きっと、いい結果が出るであろう・・・と。

ところが、その自信は裏切られ、医師からは運動不足を指摘された。ちょうどその頃である、友人から山登りに誘われたのは、友人が言うには、「石鎚山は西日本一の高さを誇る山であり、全国から登山者が来るほどの山である。その山がこんなに近くにあるのに登らないのはもったいないを通り越してけしからん。ぜひ、石鎚に登りましょう。」と。タイミングが合うということは恐ろしいもので、誘われるままその気になってしまった。



石鎚山に登るといっても、さすがにすぐには無理であろうと、8月13日、手始めに友人4人とともに皿ヶ峰に登った。靴とリュックだけ買って、友人たちについていった。お弁当や飲み物など何から何までお世話になって、おまけに「初めてにしては上出来。すぐにうまくなる。本当に初めて？」などとおだてられ、何とか頂上に着くことができた。なんともいえない達成感に浸り、幸せ～な気分になり、「また登ってみようか。」という気持ちに・・・

10月17日、第2弾として紅葉の美しい瓶ヶ森に登った。これも友人たちの優しい言葉に支えられて何とか成功できた。いつまでも夏が終わらないと残暑にうんざりしていたころであったが、山に登るとはっきり秋を感じる事ができた。またまた、幸せ～な気分！

「豚もおだてりゃ木に登る」ではないけれど、このようなことを何回か繰り返すうちに、いつか石鎚山に登ることができるのであろうか。不安と楽しみが入り混じっている今日このころである。



元 気 に な る 企 業 訪 問

『元気になる企業訪問』今回は食欲の秋にぴったりのメンバーの中政勝さんが経営されている株式会社ナカフードサービス取材させていただきました。会社は、大可賀のアイテムえひめのすぐ近くにあり、今110名の従業員さんをかかえ、一日に約6000食ものお弁当を製造販売されているそうです。



こんな『いでたち…』



～殺菌消毒中～



まずは、社員の方に工場を案内していただきました。ここに入るには、まるで精密機械工場に入るようないでたちでした。上から下まで白づくめで、手袋は二重にして入室です。

お客様の
ために…

最初に入った部屋は、お弁当の詰め込み作業の部屋です。ここでは、朝4時から調理して仕上がったお惣菜を、お客様の要望に応じて、何種類ものお弁当に詰めわけ、6000食を仕上げます。

社長のお嬢さんも作業をされるそうで、手順を説明していただきました。ここは、毎朝が、さながら戦場のような雰囲気でしょうね。でも『おいしかった』とお客様からのお手紙があると、とてもうれしい』と、このお仕事の醍醐味を語っておられました。

おいしかった
です ♥

調理場が動くのは朝3時、最初の作業は調理器具、鍋、釜、包丁、まな板などを煮沸消毒することから始まります。携わる皆さんの各工程での、衛生管理の体制に感動しました。それを思うと『もっと味わって感謝して食べないと』と思いました。

この工場のほかに、炊飯と洗浄の工場があり、8年前から14名の知的障害者の方もここで働いています。中社長に何うと、自閉症の方は、『1つの仕事をすると、集中力が並はずれ、作業スピードがはやく、健常者以上の仕事ができる』とのことで、仕事の切り替えなどを、社員さんがフォローされているそうです。

中社長は『みんなが仲間』そんな表現をされました。この会社には、『社員さんと一丸となって、社会づくりをしている』そんな空気がありました。



中社長が会社を創業されたのは、27歳の時で、来年11月で30周年を迎えられます。そして今、次の世代の人たちへ会社を引き継ぐため、新たな20年に向けての運営方針と事業戦略を、ご長男とスタッフの皆さんで策定中だそうです。社長の夢は、『お年寄りがもっともっと元気に暮らせ語らえるような社交場、栄養士によるお弁当提供とトレーニング施設があるようなデイスサービスセンター』作りということでした。『次の夢に向かってgo!』

お忙しい中、皆様に終始笑顔で応対していただき感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。



みんなの写真部屋

中島町第25回トライアスロン 2010.08.22.



北川憲一



伊賀上 忍



山本正聡



2010.08.07 05:05:27

富士山 山頂 伊賀上 忍



面河溪谷 2010.11.02 一矢光



三間町「コスモス」 2010.10.26 一矢光



松山白鷺ライオンズクラブ予定表

2010年12月～2月

12月		1月		2月	
1日(水)		1日(土)	元旦	1日(火)	
2日(木)	第1例会	2日(日)		2日(水)	
3日(金)		3日(月)		3日(木)	第1例会
4日(土)		4日(火)		4日(金)	
5日(日)		5日(水)		5日(土)	
6日(月)	青少年育成・国際交流委員会	6日(木)	第1例会	6日(日)	
7日(火)	会員出席委員会	7日(金)		7日(月)	青少年育成・国際交流委員会
8日(水)	計画・財務・保険福祉委員会	8日(土)		8日(火)	会員出席委員会
9日(木)	PRIT・環境保全委員会	9日(日)		9日(水)	計画・財務・保険福祉委員会
10日(金)		10日(月)	成人の日	10日(木)	PRIT・環境保全委員会
11日(土)		11日(火)	青少年育成・国際交流・会員出席委員会	11日(金)	建国記念日
12日(日)		12日(水)	計画・財務・保険福祉委員会	12日(土)	
13日(月)		13日(木)	PRIT・環境保全委員会	13日(日)	
14日(火)		14日(金)		14日(月)	
15日(水)		15日(土)		15日(火)	
16日(木)	★第2例会(家族例会)	16日(日)		16日(水)	
17日(金)		17日(月)		17日(木)	第2例会
18日(土)		18日(火)		18日(金)	
19日(日)		19日(水)		19日(土)	
20日(月)		20日(木)	第2例会	20日(日)	
21日(火)		21日(金)		21日(月)	
22日(水)	理事会	22日(土)		22日(火)	
23日(木)	天皇誕生日	23日(日)		23日(水)	理事会
24日(金)		24日(月)		24日(木)	
25日(土)		25日(火)		25日(金)	
26日(日)		26日(水)	理事会	26日(土)	
27日(月)		27日(木)		27日(日)	
28日(火)	事務局 年末年始休み	28日(金)		28日(月)	
29日(水)		29日(土)			
30日(木)		30日(日)			
31日(金)		31日(月)			

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。

編集後記

記録的な猛暑から、一気に冬へ・・・
メンバーの皆さんのお陰で第2回会報誌の発行となりました。
いつも取材に心良く応じて下さり大変有難いことです。
今後ともよろしく願います。

T.F.

PR・IT委員会メンバー

委員長 藤代 朋子
 泉本 明英
 中 正隆
 河野 佳代子

副委員長 新田 健二
 玉井 芳二
 福田 慎也
 一矢 光一

**新規会員3名入会
二十周年に向けて
更なる会員増強にご協力ください。
例会欠席時は、必ずメイクして下さい
各アクティビティに積極的に
参加しましょう。**

PR・IT委員会からのお願い

19期も皆様に愛読していただける会報誌を目指し取材・編集を行ってまいります。今期の会長スローガン「楽しんで ウイサーブ」のもと、「エンジョイ通信」と「元気になる企業訪問」を新たに誌面に加えております。楽しんで読んでいただける誌面づくりを目指して取材にもお伺いしますので、ご協力宜しくお願いいたします。

尚、クラブのホームページでも投稿を受付けておりますので、明るく楽しい話題等、お気軽にお寄せ下さい！

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第一・第三木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町一丁目13-5 TEL 089-913-1637

発行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A地区1R-3Z）

編集・印刷：PR・IT委員会

URL：<http://www.lions.qee.jp/> E-mail：shirasagi@lions.qee.jp



”白鷺の住めるまちづくり”

松山白鷺ライオンズクラブ